

# 2022（第31回）FISU サマーワールドユニバーシティーゲームス

## テコンドーpumse代表選手選考基準

### 1. 目的

FISU ワールドユニバーシティーゲームズ（2021/成都）におけるpumse代表選手選考については、2020年度に選考（第14回全日本テコンドーpumse選手権大会）を実施し、その結果から該当選手なしとなったが、同大会の1年延期に伴い、再度選考の機会を設ける。なお、再度選考を行った場合にも、延期前と同様、pumse代表選手の派遣は行わない場合もある。

近年のユニバーシアード競技大会（2017年・2019年）のルールを踏まえた場合、予選が規定pumseの成績、決勝が規定pumse+フリースタイルpumseの成績によって順位決定される内容となっていたことから、引き続き両種目のスキルが少なくとも国内トップレベルになれば勝ち上がることはできないと考え、選考対象大会を2021年度開催の第15回全日本pumse選手権大会とした。

### 2. 選考対象大会：2021年度（第15回）全日本pumse選手権大会

### 3. 選考実施日：キョルギ種目の最終選考の実施日も踏まえ、追って決定する。

### 4. 選考基準

#### （1）対象選手

以下の項目を全て満たす選手を選考対象選手とする。

- ① 当協会に個人会員として登録されている者
- ② 日本国籍を有する者（2022年3月末時点）
- ③ 選考基準大会のU30カテゴリー（規定pumse）及びOver17カテゴリー（フリースタイルpumse）のいずれにも出場した男女選手のうち、大学生（2022年4月現在、現役大学生であり、且つ、大会期間〔2022年6月26日～7月7日〕中においても大学生である者）または大学卒業後1年以内である者
- ④ 国際大会でメダル獲得または入賞を目指せる全日本テコンドー協会の期待に応え得る競技力を持つ者
- ⑤ 全日本テコンドー協会の定める定款、倫理規程その他諸規程を遵守していること
- ⑥ 大会に出場できないスポーツ障害・疾病がない者
- ⑦ 全日本テコンドー協会強化計画に沿って活動できる者
- ⑧ 日本代表選手として選考される意志を有する者
- ⑨ 国技院が定める段位または品位取得者

#### （2）手続き

強化本部において、（1）で定める選考対象選手の中から、後記（3）で定める選考基準に従って、派遣選手を選出し、理事会にて承認する

(3) 選考基準

ア 規定プムセ及びフリースタイルプムセの各入賞選手から下記の優先順位に基づいて男女のいずれか1名を日本代表候補として選出する。

	規定プムセ	フリースタイルプムセ
優先1	1位	1位
優先2	1位	2位
優先3	2位	1位
優先4	2位	2位

イ 対象選手が両種目を通じて上記成績を獲得できなかった場合はプムセ日本代表候補として選出しない。

ウ 男女の対象選手の最上位の成績が全く同位であった場合は、規定プムセ・フリースタイルプムセの合計得点が高い選手を日本代表候補として選出する。

エ JOC等が示す総合大会への競技別の派遣人数割当てによって、キョルギ・プムセを合わせた出場人数が決定されるため、キョルギ・プムセの日本代表候補選手のメダル獲得または入賞可能性等の国際競技力を検討した結果、ア～ウの基準に従い日本代表候補として選出された選手であっても、日本代表選手に選考しない場合がある。

以上